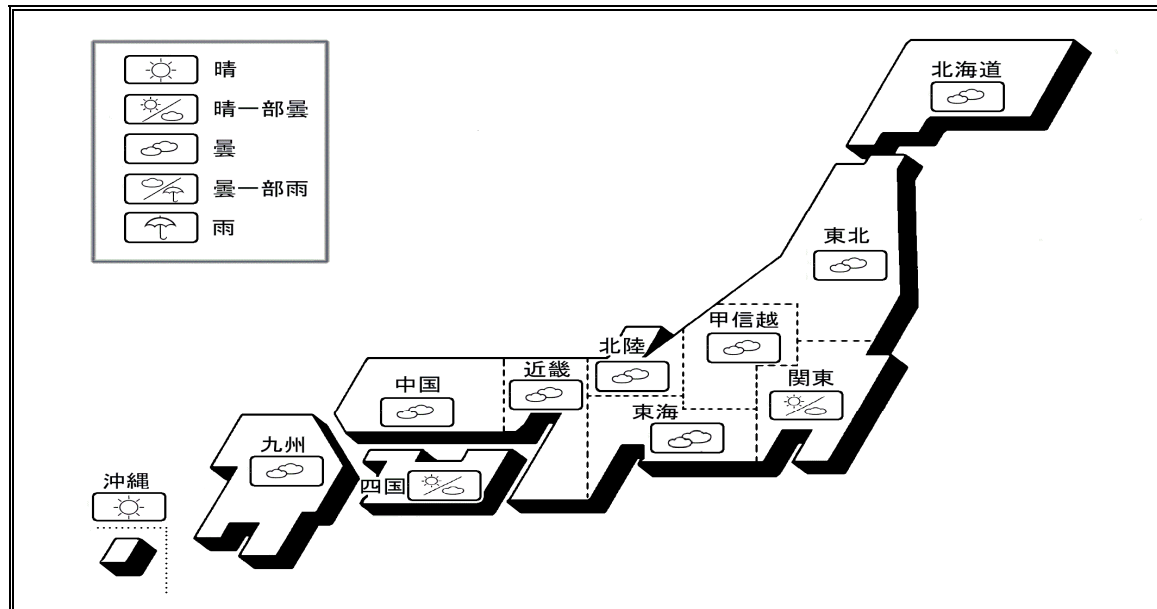


地方経済天気図

～持ち直しの動きが広がる～



各地の景況感

- ☁
 ・北海道...個人消費、設備投資は持ち直し。住宅建築は減少傾向。
- ・東北、甲信越...生産活動は上向き。個人消費はやや弱含み。
- ・北陸...設備投資、公共工事は持ち直しの動き。輸出は伸び悩み。
- ・東海、近畿...生産活動は回復に向けた動き。個人消費はやや弱含みないし足踏み。
- ・中国...設備投資、輸出は持ち直し。住宅建築は減少傾向。
- ・九州...生産活動は持ち直し。住宅建築はやや弱含み。
- ☀☁
 ・関東...個人消費、設備投資、輸出は持ち直し。住宅建築はやや弱含み。
- ・四国...設備投資、生産活動は持ち直し。住宅建築、公共工事は弱含み。
- ☀
 ・沖縄...個人消費、観光が好調を持続。

地域別天気マークの推移・詳細（2018年7月）

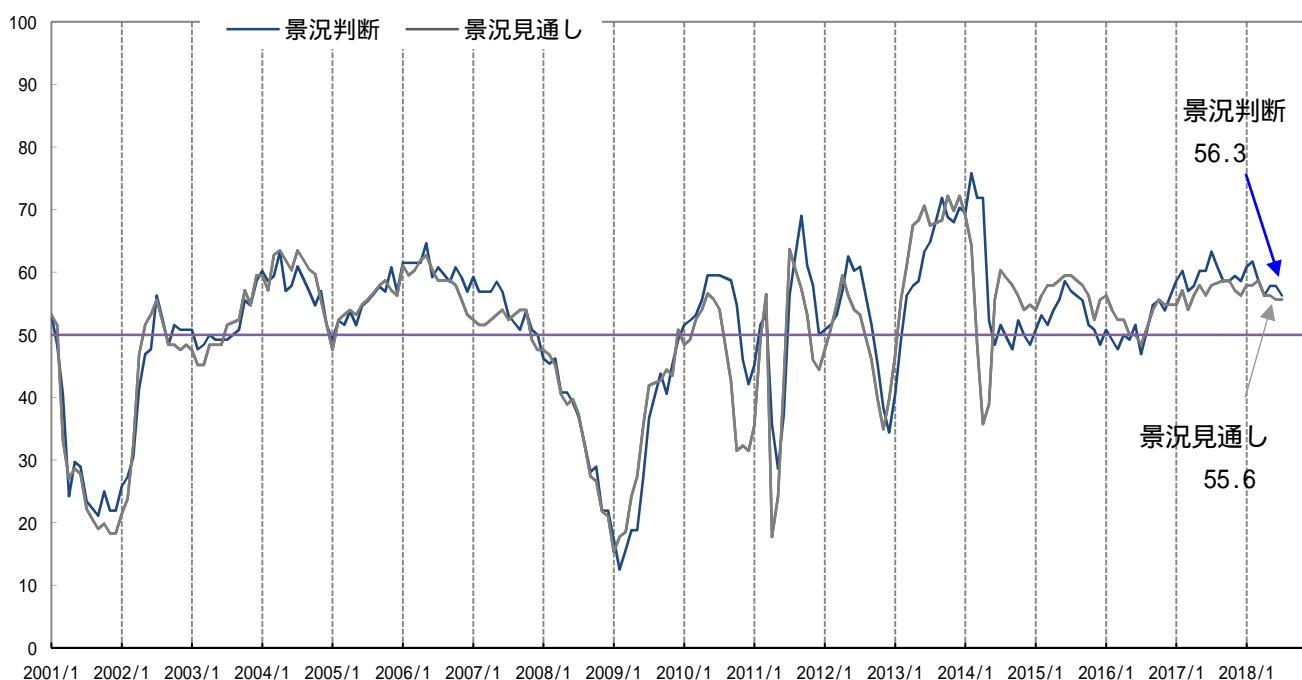
	2017年					2018年						
	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
北海道		→										
東北		→										
関東		→		→								
甲信越		→										
北陸		→										
東海		→										
近畿		→										
中国		→										
四国		→								→		
九州		→										
沖縄		→										

	景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
北海道									
東北									
関東									
甲信越									
北陸									
東海									
近畿									
中国									
四国									
九州									
沖縄									

(注) 矢印は、前月から天気マークが変わったことを表す。

<参考> 地方経済天気図D I^(注)の変化と景況判断

	2018年		
	5月	6月	7月
景況判断：持ち直しの動きが広がる	57.8	57.8	56.3
景況見通し：持ち直しの動きが広がる	56.3	55.6	55.6
個人消費：大型小売店販売が減少、乗用車販売も減少し、 弱含み	(52.3	52.3	46.1)
住宅建築：持家、貸家が減少したものの、分譲住宅が増 加し、全体では横這い	(41.4	52.3	52.3)
設備投資：製造業、非製造業ともに投資を積み増す動き がみられる	(55.5	53.1	56.3)
公共工事：件数、金額ともに増加	(42.2	51.6	54.7)
輸出：石油製品、電気機械、輸送機械が増加	(54.8	52.9	54.8)
生産活動：鉄鋼、一般機械、輸送機械が増加	(56.3	54.7	51.6)
観光：外国人客の入込数が増加	(54.3	51.7	54.3)
雇用情勢：新規求人数が増加、有効求人倍率が上昇し、 改善	(61.7	58.6	57.8)



(注) 地方経済天気図D Iとは、本調査に回答した全国地方銀行協会加盟行の景況や需要項目等に関する現況判断(好転・不変・悪化)を数値化したもの。算式は以下のとおり。

$$D I = \frac{\text{「好転」} \times 1.0 + \text{「不変」} \times 0.5 + \text{「悪化」} \times 0.0}{\text{回答銀行数}} \times 100$$

各地の状況

北海道 

北海道の景況は、住宅建築が減少傾向にあるものの、個人消費、設備投資が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が減少したものの、好調なインバウンド消費などから百貨店販売が増加するなど、持ち直し。住宅建築は、供給過剰感などから投資抑制傾向の続く貸家が減少するなど、減少傾向。設備投資は、観光客受入態勢強化に向けた投資着工がみられるなど、持ち直し。公共工事は、北海道新幹線工事を中心に独立行政法人等が増加したものの、国、市町村が減少するなど、足許減少。輸出は、ホタテガイ、自動車の部分品が増加するなど、底離れ。

生産活動は、石油製品が増加したものの、金属製品、窯業・土石製品が減少するなど、横這い。観光は、外国人客が増加するなど、好調。雇用は、人手不足が続き、有効求人倍率が上昇するなど、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東 北 

東北の景況は、個人消費がやや弱含んだものの、輸出が持ち直し、生産活動も上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。住宅建築は、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、国、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、弱含み。輸出は、非鉄金属、電気機械、船舶が減少したものの、医薬品、ゴム製品、精密機械が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、パルプ・紙・紙加工品、電子部品・デバイス、電気機械が減少したものの、食料品、鉄鋼、金属製品が増加するなど、上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。雇用は、建設業、製造業、運輸業・郵便業を中心に新規求人数が増加するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会でも取りまとめたもの。

関東

関東の景況は、住宅建築がやや弱含んだものの、個人消費、設備投資、輸出が持ち直すなど、回復。

個人消費は、スーパー販売が減少したものの、身の回り品や食料品を中心に百貨店販売が底堅く推移し、軽乗用車販売も増加するなど、持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、やや弱含み。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等、都県、市町村が増加するなど、足許増加。輸出は、有機化合物、合成ゴムが減少したものの、石油製品、半導体、ICが増加するなど、持ち直し。

生産活動は、食料品、繊維、化学が減少したものの、鉄鋼、電子部品・デバイス、電気機械が増加するなど、緩やかな持ち直し。観光は、宿泊客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。雇用は、現金給与総額が増加したほか、建設業や製造業を中心に新規求人数が増加するなど、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

甲信越

甲信越の景況は、個人消費がやや弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直し、生産活動も上向きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したほか、コンビニエンスストア販売も減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、弱含み。設備投資は、製造業で工場新設投資や情報化投資、非製造業で情報化・省力化・合理化投資がみられるなど、持ち直し。公共工事は、国、県、市町村が増加するなど、下げ止まり。輸出は、プラスチック、鉄鋼、金属鉱・くずが増加するなど、持ち直し。

生産活動は、食料品、プラスチック製品、金属製品が減少したものの、一般機械、電気機械、輸送機械が増加するなど、上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩むなど、横這い。雇用は、建設業、製造業、卸売業・小売業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準を維持するなど、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								



北 陸

北陸の景況は、輸出が伸び悩んだものの、設備投資、公共工事が持ち直しの動きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が減少したものの、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が増加し、コンビニエンスストア販売も増加するなど、緩やかな持ち直し。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、概ね横這い。設備投資は、能力増強投資や省力化投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、北陸新幹線の大型工事が増加するなど、持ち直しの動き。輸出は、地場産業の眼鏡・眼鏡枠が減少するなど、伸び悩み。

生産活動は、繊維、電気機械、輸送機械が減少したものの、医薬品、一般機械、電子部品・デバイスが増加するなど、概ね横這い。観光は、観光地への入込客が減少するなど、弱含み。雇用は、製造業、運輸業・郵便業、医療・福祉を中心に新規求人数が増加するなど、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東 海

東海の景況は、個人消費がやや弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直しの動き、生産活動も回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品や家庭用品を中心に大型小売店販売が減少したほか、コンビニエンスストア販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。設備投資は、人手不足を受けた省力化投資がみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、国道や病院関連の大型工事の増加などにより、足許増加。輸出は、一般機械が減少したものの、石油製品、電気機械、輸送機械が増加するなど、持ち直しの動き。

生産活動は、石油製品、プラスチック製品、情報通信機械が減少したものの、窯業・土石製品、電子部品・デバイス、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、外国人客を中心に宿泊客が増加するなど、上向き。雇用は、製造業、サービス業、医療・福祉を中心に新規求人数が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

近畿

近畿の景況は、個人消費が足踏みしているものの、輸出、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品や飲食料品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、足踏み。住宅建築は、貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかに持ち直しの動き。公共工事は、府県が増加したものの、国、独立行政法人等、市町村が減少するなど、横這い。輸出は、石油製品、鉄鋼、半導体等電子部品が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、食料品、繊維、金属製品が減少したものの、化学、石油製品、一般機械、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、観光地への入込客や宿泊客が減少するなど、足踏み。雇用は、有効求人倍率が高水準で推移し、現金給与総額が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

中国

中国の景況は、住宅建築が減少傾向にあるものの、設備投資、輸出、生産活動が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、減少傾向。設備投資は、製造業で能力増強投資、非製造業で出店投資がみられるなど、持ち直し。公共工事は、県が減少したものの、国、独立行政法人等、市町村が増加するなど、足許増加。輸出は、化学、自動車、船舶が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、化学、一般機械が減少したものの、食料品、窯業・土石製品、輸送機械が増加するなど、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。雇用は、医療・福祉や卸売業・小売業を中心に新規求人数が増加したものの、実質賃金が伸び悩むなど、回復が一服。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられているが、豪雨災害の影響が懸念されている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

四 国

四国の景況は、住宅建築、公共工事が弱含んだものの、設備投資、生産活動が持ち直しの動きとなるなど、回復。

個人消費は、衣料品の不振などから大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、持ち直しの動きが一服。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、国が増加したものの、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、弱含み。輸出は、輸送機械が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、繊維、木材・木製品、電気機械が減少したものの、家具、化学、一般機械が増加するなど、持ち直しの動き。観光は、温泉地や観光地への入込客数が伸び悩むなど、横這い。雇用は、現金給与総額が増加し、建設業やサービス業を中心に新規求人数が増加するなど、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

九 州

九州の景況は、個人消費、住宅建築がやや弱含んだものの、輸出が回復に向けた動き、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品や飲食料品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、やや弱含み。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、独立行政法人等が減少したものの、国、県、市町村が増加するなど、横這い。輸出は、繊維製品、化学製品が減少したものの、半導体、電気機械、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、化学、金属製品が減少したものの、鉄鋼、電気機械、輸送機械が増加するなど、持ち直し。観光は、外国人客が増加するなど、上向き。雇用は、建設業や宿泊業・飲食サービス業を中心に新規求人数が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続するなど、拡大。

個人消費は、衣料品や家庭用品を中心にスーパー販売が減少したものの、好調な訪日外国人の消費などにより化粧品を中心に百貨店販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、好調を持続。住宅建築は、持家、貸家が減少したものの、分譲住宅が増加するなど、持ち直しの動き。設備投資は、建築着工床面積が減少するなど、足踏み。公共工事は、独立行政法人等、市町村が増加したものの、国、県が減少するなど、足踏み。輸出は、パルプ・古紙、精密機械、再輸出品が減少するなど、やや弱含み。

生産活動は、プラスチック製品、窯業・土石製品が増加したものの、食料品、金属製品が減少するなど、横這い。観光は、国内客が減少したものの、外国人客が増加するなど、好調を持続。雇用は、有効求人倍率が高水準を維持するなど、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
		